

小学校 3年

自分の大切な時間を、友だちと深めよう

東大阪市立意岐部東小学校

教科

国語

単元名

伝えよう 私の好きな時間

本時のねらい

・自分の大切な時間について、理由やエピソードを交えて質問し合い、深める。

本時における 1人1台端末の活用方法とそのねらい

・ロイノート・スクールのカード1枚に1つ、自分の好きな時間に関するエピソードを書き、友だちと話をし深まった内容を書き加えたり、カードを増やしたりする。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

・学習支援アプリ（ロイノート・スクール） ・電子黒板

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (8分)	○今日のとりくみを知る。 「自分の大切な時間について、友だちと深めよう」 ○今日の活動の見本動画を見る。 【写真1】	○教員が児童役になって撮影した学習の見本動画を流す。途中の質問の会話を知ること、児童が学習の見通しをもちやすくなる。
展開 (30分)	○「しつもんカード」を参考にして、友だちのエピソードを詳しくするための質問をする。 ※「しつもんカード」…いつ？どこで？どんなだった？このあとどうなったんですか？等 (グループで順番を決め、1人10分ずつ質問してもらう) ○「つなぐ言葉一覧カード」を参考にしながら、自分の好きな時間について、質問してもらった内容をふまえ、その理由やエピソードをより詳しく書く。 ※「つなぐ言葉一覧カード」…だから・そこで・すると・その結果・もしも・このことから等 【写真2】	○ロイノート・スクールのエピソードカードに、ちがう色のペンで友だちとの会話で詳しくなったことを書き足していくことができる。 ○質問を受け、端末を使って作業をする児童は、グループで一人だけなので、集中しやすい。 ○書くことに抵抗感のある児童も、すぐに消したり書き直したりすることができるため、推敲しやすい。
まとめ (7分)	○ふりかえりを発表する。 【写真3】	

1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】話し合いのお手本の動画を流している様子



【写真2】「しつもんカード」を参考にして、友だちのエピソードを掘り下げている様子



【写真3】ふりかえりを発表している様子

児童生徒の反応や変容

自分の大切な時間について、友だちに質問してもらえることが嬉しかったようです。自分ひとりでは書ききれなかったり、表現しきれなかったりしたことも、友だちに掘り下げてもらったことで書くことができた児童も多くいました。また、質問してもらったことを書き足していけることも楽しそうでした。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

本時の後、友だちと話をし書き加えた内容や増やしたカードをもとに作文にしていきました。今回のようにロイノート・スクールのカードを使用することで、1つの話題を友だちとふくらませたり、文の構成を組み替えたりすることがとても簡単にできました。また、書くことががてな児童にとっても、簡単にやり直せるので、文章の推敲がしやすかったように感じます。作文の下書き、構成メモとしても、これから活用できそうです。